

身近なリスクと
対処法を学ぶ

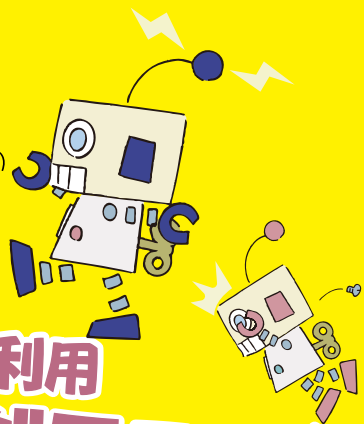
一過性の認知症 “せん妄” とは？



画像・動画・生成系AI
の素材利用

こどもから楽しめる

コンテンツ利用 プログラミング



2/9 (日)
10:00 ~ 11:30 (9:30 ~ 受付)

定員：40名

講師 松石 雄二郎
(東京情報大学看護学部・准教授)
石井 優香
(東京情報大学看護学部・助教)

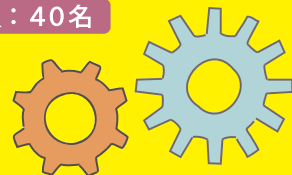
東京情報大学 公開講座

千葉市生涯学習センター共催

事前予約制
参加無料

2/12 (水)
10:00 ~ 11:30 (9:30 ~ 受付)

定員：40名



講師 松下 孝太郎
(東京情報大学総合情報学部・教授)

この講座では、高齢者によく見られる一過性の認知症「せん妄」について、身近なリスクとその対処法を学びます。認知症の基本の知識とともに、一過性の認知症「せん妄」の定義や症状をわかりやすく解説し、意外な市販薬による影響について紹介していきます。後半では、日常生活での発生例として、高齢者の発熱時やせん妄がどのように現れるかを解説するとともに、せん妄発生時の注意点としての転落防止策についても紹介していきます。そして、日常生活で見逃してはいけない重篤な感染症「敗血症」とせん妄の関係についてもご紹介いたします。この講座を通じて、せん妄に対する理解と対処法を身につけましょう。



小学校、中学校、高等学校では2020年度よりプログラミング教育の必須化と拡充が順次行われています。また、各世代へのスマートフォンの普及により画像や動画の取得も容易になり、さらに、各種生成系AIの普及によりこれらによる画像取得も容易になりつつあります。本講座では、画像、動画、生成系AIによる素材を利用したプログラミング(コンテンツ利用プログラミング)について、これまでの事例や今後の可能性について、実例を表示しながらわかりやすく解説します。



会場 千葉市生涯学習センター 小ホール(地下1階)

(千葉市中央区弁天3丁目7-7 ※JR千葉駅千葉公園口より徒歩8分) ※会場は東京情報大学ではありませんのでご注意ください

申込方法

Web予約 <https://www.tuis.ac.jp> (TOP > 社会貢献・公開講座 > 公開講座)

「公開講座申込フォーム」からお申し込みください

お電話 ☎043-236-4710【受付時間】9:00 ~ 17:00 (土・日・祝および大学休業日は除く)



※定員になり次第、締切となりますので満員の際はご容赦ください

※お預かりした個人情報は「個人情報保護に関する法律」並びに「学校法人東京農業大学個人情報保護に関する規程」に基づき適切に取り扱い、本講座の連絡以外の用途には使用しません